

## 若き女性の設立 私立「明治幼稚園」

「明治幼稚園」は若き女性小川琴によって開園された、宗教色のない幼稚園であった。**開園**の時期は 1910 (M43) 年 11 月頃、または 11 年 4 月と定かではない。

**園舎**は、宝戒寺の客殿と庫裏を使っていたが、琴が理想とした幼児教育には向かず、現在の雪ノ下清川病院裏手妙隆寺境内に続くあたり約 550 坪の畑地を



園庭で お遊戯

借りて 12 年に園舎を建設した。当時の土地賃貸借契約証が妙隆寺に残されており 1 ヶ月 1 坪 2 銭の地代であった。

### 若き園長 小川琴

琴が幼稚園を設立したのは 20 歳前半。日本の幼稚園教育の開拓者岸部福雄氏の指導を受けた若き女性の教育者であり、経営者でもあった。その建設資金は鎌倉に住む医者や軍人から多少援助を受けたが、ほとんど独力で設立し、

新しい幼稚園教育を目指した。ひたむきに努力するしっかり者だったと、卒園者は回想している。

## 幼稚園の教育

当初園児は 40～50 人、年長と年少の二年保育で、園長と保母 2 人が教育にあたった。ひな祭り、運動会、遠足などの行事や、歌、遊戯、お絵かき、モルモットの飼育も行われた。庭には砂場があり、楽しい中に行き届いた教育がなされ、しつけも厳しかったという。鎌倉保育園から年長女子数名が琴のもとに保育実習に来ていた時期もあった。

## 幼稚園の終焉

1923 年 9 月 1 日、関東大震災で園舎は全壊。再建の資金が続かず、幼児教育の理想に燃えた「明治幼稚園」の歴史を閉じることとなった。その後琴は夫と 3 人の子とふるさと岐阜で幸せに過ごしたという。 馬車で遊びにまいります

